

教育改善 PDCA 進捗シート-03

課題名称	情報処理系科目の内容
起案者	学科長・教務委員・若井【カリキュラムWG】

※原則として起案者が本シートを継続的に記録，学科ホームページにUPする。

課題の概要（改善すべきとする背景と目的）	
<p>学科外の教員が担当していた情報処理の科目を本学科の学生にもっと有用な内容に修正・改善できないか。情報処理のみならず、他の情報処理系科目（情報処理入門、数値解法基礎）についても一緒に検討した方が良いと思われる。</p>	

Phase	議論・措置の内容	議論の経過（年月 委員会 等）	次回予定
<b>P</b>	<p>■来年度の情報処理系科目の内容を検討した。情報処理入門（1年）は現行のまま。情報処理（2年）は学科教員の松本先生が担当する。数値解法基礎（3年）は専門性を強くして学科教員複数名で担当する。</p> <p>■数値解法基礎の担当者を決め、来年度に向けて情報処理系科目のシラバスを整備した。</p>	<p>2009年11月（教室会議）</p> <p>2009年12月（清水・若井・鶴崎・松本・伊藤）</p> <p>2009年1月（担当者間メール）</p>	
<b>D</b>	<p>■情報処理は松本先生が担当。数値解法基礎は松本・半井・若井・伊藤・鶴崎が担当。</p>	<p>2010年9月（担当者間メール）</p>	2010年9月
<b>C</b>	<p>■数値解法基礎の担当者間で実施状況をメール連絡により確認しながら担当者を引き継いだ。</p> <p>■来年度の3年生は松本先生担当の情報処理受講者なので、数値解法基礎の担当者から松本先生を除き、残りの4名の担当者の内容を充実させる。</p> <p>■情報処理は担当者が学科教員となり以前のような学生からの不満はなくなった。</p>	<p>2010年10月、11月、12月、2011年1月（担当者間メール）</p> <p>2011年2月（担当者間メール）</p> <p>2011年2月（教室会議）</p>	<p>実施しながら適宜</p> <p>2011年2月</p>

A	<p>■2011年度の情報処理は松本先生が担当。数値解法基礎は半井・若井・伊藤・鶴崎が担当。</p>	2011年2月（教室会議）	<del>2011年2月</del>
C2	<p>■数値解法基礎の担当者間で実施状況をメール連絡により確認しながら担当者を引き継いだ。情報処理系科目の内容が改善できたことが確認でき、以後、同様の内容を継続することとして、WGを完了することとした。</p>	<p>2011年10月、11月、12月、2012年1月（担当者間メール） 2012年3月（教室会議）</p>	【WG完了】

※ C2、A2は1サイクル目で2回目のCおよびA。